

下野市立学校長 様

下野市教育委員会教育長 石崎 雅也

## かけがえのない命を守るために ～当たり前の取組(その4)～

間もなく夏休みが明け、子供たちが登校してきます。リフレッシュして表情が明るい子だけでなく、終わらない宿題に頭を抱えている子、交友関係等が影響して雰囲気が変わった子などもいるかもしれません。また、一見しただけでは分からない変化もあるでしょう。学校に足が向かわなくなる子も新たにいるかもしれません。夏休み明けは、児童生徒の自殺が増加すると言われる時期です。いつも以上に温かな声掛けで子供たちを迎えてください。そして、子供たちの声に耳を傾け、児童生徒理解に努めていただきますようお願いいたします。気になった変化は些細なことでも共有し、チームでの対応をお願いいたします。すべての子供たちにとって安心して生活できる学校にしていきたいと思います。

いい顔・いい声・いい心で 日々の教育活動の実践を!

### ◇子供の自殺予防のために

以下の因子がある子供は特に注意をして見ていきましょう。

- 自傷行為歴、自殺未遂歴がある。
- うつ病や摂食障害等、心の病を抱えている。
- 虐待や兄弟姉妹間の葛藤等、安心感のもてない家庭環境である。
- 衝動的、極端な完全癖等、独特の性格傾向である。
- 親との離別や死別、急激な学力低下等の喪失体験がある。
- 友達との軋轢やいじめなどで、孤立感を抱えている。
- 安全や健康を守れない傾向にある。

TALKの原則で心配な子供たちに寄り添いましょう。

Tell : 言葉に出して心配していることを伝える。

Ask : 「死にたい」という気持ちに対して素直に尋ねる。

Listen : 絶望的な気持ちを傾聴する。

Keep safe : ひとりにせず、安全を確保する。

参考：「教師が知っておきたい子どもの自殺予防」文部科学省

※複数の目でチェック! 小さなサインを見逃さない!!

下野市教職員の当たり前!!  
小さなサインを見逃さず、早期発見・早期対応  
迅速な報告・連絡・相談を!!

『節電、節水、節約』  
3S運動推進中  
下野市学校教育課  
Tel 0285-32-8918